

TOWN TOPICS

まちの話題

●身近で楽しい話題、
明るい話題待っています。

広報こまつしま 電話 32-3812



善意の寄付

チャリティを目的としたカラオケ大会『杉の子大歌謡祭』（細谷タマノ代表）が3月4日、横須町の市総合福祉センターで盛大に開催されました。
同歌謡祭の世話役の方が3月7日に市役所を訪れ、チャリティ金50,369円を市に寄付されました。

地域福祉の 向上を目指して

第46回小松島市社会福祉大会が2月26日、市総合福祉センターで開催されました。
式典では、地域や福祉団体で長年活動されている方々に表彰や感謝状の贈呈が行われたほか、「多彩な福祉文化の創造に寄与するよう努める」などとする大会宣言が採択されました。
式典終了後には「認知症を知ることからはじめよう」と題した講演会などもあり、関係者や市民の方々が多数来場していました。



放水の体験をする来場者と女性消防隊員

小松島市消防本部で 春の火災予防運動を実施

市消防本部では、春季全国火災予防運動（3月1日から7日まで）に伴い、3月4日に市消防本部前駐車場で消防フェアを開催。消防車両の乗車・放水の体験ができるコーナーや婦人防火クラブによる炊き出し訓練などが行われ、訪れた家族連れらで賑わいました。
また、翌週の11日には、櫛濱町で市消防本部と各消防団による山林火災を想定した訓練も実施され、防火防災意識の高揚を図りました。

3/3

音楽にふれあい楽しむ 若き演奏家たちのステージ

東京藝術大学出身・在籍の演奏家たちによる「心に響く世界の調べ・日本の名歌 in 小松島」と題したコンサートが3月3日、市ミリカホールで開催されました。同コンサートでは、日本を代表する若手実力派たちの演奏を身近で感じる事ができ、満員の来場者は数々の名曲を堪能。友人と訪れた女性客は「体が震撼した」ほど感動したそうです。また、同コンサートを主催する東京藝術大学教授である佐野靖さんは、日頃コンサート会場で音楽に親しむことが難しい障がいをもつ方や高齢者の方々にも生演奏の楽しみを味わってもらおうと、本番直前に行われたリハーサルに招待することも企画。リハーサルが始まると、リズムをとって楽しむ招待客もおられ、同企画も大盛況で幕を閉じました。



リハーサルをする若き演奏家たち

3/18

ノルディック・ウォーク 効果と楽しみ方を習う



ポールを使った運動講座の様子

2本のポールを使用する歩行運動である「ノルディック・ウォーク」の市民講座が3月18日、市ミリカホールで開催されました。神戸常磐大学の柳本教授による講座では、同運動を行うことで介護予防などに期待されるほか、健康になることにより心も豊かになると紹介。
講座終了後には、ポールを使用した体操なども実演され、訪れた受講者らは爽やかな汗をかいていました。